



鳥取市赤十字奉仕団だより (平成 30 年度活動報告)

平成 31 年 4 月発行

鳥取市赤十字奉仕団編集

研修会 I 「災害救助について」(9/4)

講師：赤十字鳥取県支部事業推進課主事 平尾 淡氏

鳥取市赤十字奉仕団では「災害救助について」の研修会を開催しました。明治時代に日本赤十字社は福島県磐梯山噴火災害時に初めて自然災害対応をしたそうです。その後、阪神淡路大震災、東日本大震災と経験し、現在は災害救助の現場で、以前に比べより良い工夫がなされていると学習をしました。



研修会 II 「ボランティアのこころ」(11/6)

講師：鳥取県赤十字血液センター 事業部長 小野 裕氏

鳥取市赤十字奉仕団ではボランティア精神について小野氏にお話を伺いました。災害が起こったら自助、互助、公助と助け合う事、人道に基づき活動する事、自分のやり方で出来ることをする事、そして人を助け、助けられる国でありたいと話されました。



岩美町赤十字奉仕団との交流会と研修旅行 (6/28)

鳥取市赤十字奉仕団では岩美町赤十字奉仕団との交流会を岩美町立東コミュニティーセンターにて行いました。各奉仕団の活動状況を報告し、有意義な交流会となりました。その後ジオパークの海と大地の自然館を見学、浦富海岸島巡り遊覧船に乗りました。楽しい研修の旅となりました。



岩倉地区公民館での活動 (9~10月)

◎防災訓練に参加 (9/9) 岩倉地区自主防災会は、震度 6 強の地震を想定した防災訓練を実施し、約 130 人が集まりました。その中で鳥取市赤十字奉仕団では手足の骨折、怪我の手当ての実演講習を行いました。

◎地区文化祭に参加 (10/28) 奉仕団では体育館の一角をお借りして緊急時持ち出しグッズ選び、ホットタオル作り、三角巾での腕吊り、捻挫の手当て(足首)の体験コーナー及び赤十字パネル、防災頭巾、ハイゼックス包装食などの展示、義援金箱の設置、クイズなどで私達の活動の PR をしました。



鳥取市赤十字奉仕団災害義援金活動 (7/31)

平成 30 年 7 月の西日本の岡山県、広島県、山口県に発生した豪雨災害に対し義援金活動を実施しました。JR 鳥取駅北口、南口前に立ち通行人の皆様呼び掛けたところ多くの方に義援金の協力をしていただきました。



平成 30 年度 その他の主な活動

- ・赤十字街頭キャンペーン(5/8)
- ・第 38 回ふれあい広場に参加(6/2)
- ・中学生地域に学ぶ体験学習の支援
鳥取市立東・北・国府・西中(5~7月)
- ・赤十字啓発プログラム支援：城北公民館でのハイゼックス包装食炊き出し訓練指導(7/24・8/26)
- ・「2018 市民活動フェスタ in とっとり」に参加
きのこ汁、ハイゼックス包装食 200 食の炊き出し(11/17)
- ・NHK「海外たすけあい・歳末たすけあい」義援金受付(12月)
- ・「障害者福祉センター友愛寮」にて縫製のボランティア
- ・献血者へのプレゼントの製作

団員募集

あなたも赤十字ボランティアで笑顔の輪を広げませんか

☆問い合わせ先 鳥取市赤十字奉仕団 長石啓子 (TEL 0857-22-4568)

日本赤十字社鳥取県支部 事業推進課 (TEL 0857-22-4466)